

第1学年 理科

学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書 未来へひろがるサイエンス1 (啓林館) 副教材 理科の完全学習 (正進社) 学習の達成1年 (新学社)	持ち物	教科書 ファイル (授業用、問題用) ワーク (解答とワークノートも) 筆記用具 クロムブック
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけるには></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を的確に把握し、課題に対して前向きに取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・疑問に思ったことや、分からないことを解決する努力をする。 ・学習課題に対して多面的に観たり考えたりする力をつける。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手なことにも挑戦する。 <ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと、課題を解決できたことに自信を持ちましょう。 <p><家庭学習では></p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業で習った部分のワークシートを見直し、次に習う新たな用語などを調べる。 ○宿題・提出物をしっかり仕上げる。 <p><定期テストでは></p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲はテスト発表時に通知する。 ○授業中に学習したことや配られたプリント、ワークなどをしっかり復習しておく。 <p><グループ学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○理科の授業・実験では、4人班でのグループ学習・実験をよく行います。 ○すばやく班の形になり、机はぴったりくっつけましょう。 ○自分で考えても分からないときには「教えて。」と言いましょう。 ○「教えて。」と言われたら「わかる。」ようになるまで教えてあげましょう。 		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席する。 ○授業の準備物を忘れない。 ○板書されたことや気付いたことなどを、ワークシートに工夫してまとめておく。 ○先生の話や友達の話、発表をしっかり聞く。 ○ワークシート・宿題プリント・ワークノートなどの提出は期限を守る。 ○ワークシートのまとめなど、個人学習が早くできて余裕があるときは、資料集・ワーク等を使って、予習・復習などから各自の課題を選択し、自主学習を進める。 ○授業で疑問に思ったことは、事典・インターネットなどを使って、積極的に調べましょう。 ○班活動では、他の班員の個性を尊重し、いろいろな考え方を認めたり、取り入れたりして、自分の見識を広げる努力をしましょう。 		

学習内容および評価規準

学習計画			
	月	単元計画	
一学期	4	○自然の中にあふれる生命	中間 期末
	5	○【生命】いろいろな生物とその共通点 ・植物の特徴と分類	
	6	・動物の特徴と分類	
	7	○【物質】身のまわりの物質 ・いろいろな物質とその性質	
二学期	9	・いろいろな気体とその性質 ・水溶液の性質 ・物質のすがたとその変化	中間 期末
	10	○【エネルギー】光・音・力による現象	
	11	・光による現象 ・音による現象	
	12	・力による現象	
三学期	1	○【地球】活きている地球 ・身近な大地	学年末
	2	・ゆれる大地 ・火をふく大地 ・語る大地	
	3		

評価にあたって		
評価の観点	評価の方法	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象について、基本的な概念や原則・法則を正しく理解し、知識を身に付けているか。 ・実験や実験器具の使用目的などを理解しているか。 ・実験器具を正確・安全に使用しているか。 ・実験観察から導き出されたことをレポートにまとめられるか。また、その結果からわかることを他の人にわかりやすく工夫してまとめられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・実験レポート ・自由研究 ・ワークシート ・ふり返りシート
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象の中に問題を見出し、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行うことができる。 ・規則性や関係性を見出して表現するなど、科学的に探究している。 ・レポートや発表の時に、図や表を用いて他の人にわかりやすくまとめる工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・実験レポート ・自由研究 ・ワークシート ・ふり返りシート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が持った課題に対してどのように取り組もうとしているか。 ・理科に対する関心・意欲を持って、授業に取り組もうとしているか。 ・学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・発言、発表 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・ワークシート ・実験レポート ・自由研究 ・ワークノート、プリント、自主学習ノートなどの提出および内容 ・ふり返りシート

第2学年 理科

学習教材および学習の進め方

使用教材	<p>教科書 未来へひろがるサイエンス2 (啓林館)</p> <p>副教材 理科の自主学習 (新学社) 2年観点別評価 CRT (明治図書)</p>	持ち物	<p>筆記用具、クロムブック</p> <p>教科書、理科便覧</p> <p>ファイル</p> <p>ワーク (ノートと解答)</p>
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけるには></p> <p>○学習課題を的確に把握し、課題に対して前向きに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問に思ったことや、分からないことを解決する努力をする。 ・学習課題に対して多面的に観たり考えたりする力をつける。 <p>○自分の良いところを伸ばし、苦手なことにも挑戦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと、課題を解決できたことに自信を持つ。 <p><家庭学習では></p> <p>○ワークの問題を解く、授業で習った部分をノートにまとめるなど授業の復習をする。</p> <p>次に習う新たな用語などを調べたりする。</p> <p>○宿題・提出物をしっかり仕上げる。</p> <p><定期テストでは></p> <p>○範囲はテスト発表時に通知する。</p> <p>○授業中に学習したことや配られたプリントをしっかりと復習しておく。</p> <p><グループ学習について></p> <p>○理科の授業・実験では、4人～6人班でのグループ活動を行う場合があります。</p> <p>○すばやく班の形になり、机はぴったりくっつけましょう。</p> <p>○自分で考えても分からないときには「教えて」と言いましょう。</p> <p>○「教えて」と言われたら「わかる」ようになるまで教えてあげましょう。</p>		
学習上の注意	<p>○チャイムが鳴るまでに授業の準備を終え、着席する。</p> <p>○授業の準備物を忘れない。</p> <p>○板書されたこと、気付いたことなど、授業プリントに工夫してまとめておく。</p> <p>○その日の授業内容を書いた授業プリントを、次の授業までにノートに書き写しておく。</p> <p>○実験レポートに、テーマ、目的、方法(実験図)、結果、考察・反省をしっかりと書き、提出する。</p> <p>○先生が授業中話して説明していることをしっかりと聞き、メモを取る。</p> <p>○まず自分の考えを理由も考えて持つ。自分の考えを発表する。</p> <p>○友達の話や発表をしっかりと聞いて、参考にする。</p> <p>○授業プリント・プリントなどの提出は期限を守る。</p> <p>○個人学習に余裕があるときは、授業プリントをノートにまとめたり、資料集・ワーク・プリントなどから各自の課題を選択し、自主学習を進める。</p>		

学習内容および評価規準

学習計画			
	月	単元計画	
一学期	4	○化学変化と原子・分子 ・物質の成り立ち	中間
	5	・物質の表し方 ・さまざまな化学変化	
	6	・化学変化と物質の質量	
	7	○生物の体のつくりとはたらき ・生物の体をつくるもの	期末
二学期	9	・植物の体のつくりとはたらき ・動物の体のつくりとはたらき	中間
	10	・動物の行動のしくみ	
	11	○電流とその利用 ・電流の性質 ・電流の正体	期末
	12		
三学期	1	・電流と磁界	学年末
	2	○気象とその変化 ・地球をとり巻く大気の様子 ・大気中の水の変化	
	3	・天気の変化と大気の動き ・大気の動きと日本の四季	

評価にあたって		
評価の観点		評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象について、基本的な概念や原則・法則を正しく理解し、知識を身に付けているか。 ・実験器具を正確・安全に使えているか。 ・実験器具の使用目的を理解しているか。 ・実験観察から導き出されたことをレポートにまとめられるか。また、その結果からわかることを他の人にわかりやすく工夫してまとめられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の様子 ・実技テスト ・定期テスト ・小テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象の中に問題を見出し、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行うことができる。 ・規則性や関係性を見出して表現するなど、科学的に探究している。 ・レポートや発表の時に、図や表を用いて他の人にわかりやすくまとめる工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、発表 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が持った課題に対してどのように取り組もうとしているか。 ・理科に対する関心・意欲を持って、授業に取り組もうとしているか。 ・学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、発表 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート

第3学年 理科

学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書 未来へひろがるサイエンス3 (啓林館) 副教材 グラフィック理科資料集 (新学社) 理科の完全学習3年 (明治図書) 学習の達成3年 (新学社)	持ち物	筆記用具、クロムブック 教科書 理科資料集 ファイル ワーク (解答と学習ノートも)
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけるには></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を的確に把握し、課題に対して前向きに取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・疑問に思ったことや、分からないことを解決する努力をする。 ・学習課題に対して多面的にみたり、考えたりする力をつける。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手なことにも挑戦する。 <ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと、課題を解決できたことに自信を持つ。 <p><家庭学習では></p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業で習った部分のワークシートを見直し、次に習う新たな用語などを調べる。 ○宿題・提出物をしっかり仕上げる。 <p><定期テストでは></p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲はテスト発表時に通知する。 ○授業中に学習したことや配られたプリントをしっかりと復習しておく。 <p><グループ学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○理科の授業では4人班でのグループ学習・実験をよく行います。 ○すばやく班の形になり、机はぴったりくっつけましょう。 ○自分で考えても分からないときには「教えて」と言いましょう。 ○「教えて」と言われたら「わかる」ようになるまで教えてあげましょう。 		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイムが鳴るまでに授業の準備を終え、着席する。 ○授業の準備物を忘れない。 ○板書されたこと、気付いたことなど、ワークシートに工夫してまとめておく。 ○先生や友達の話や発表をしっかりと聞く。 ○ワークシート・宿題プリントなどの提出は期限を守る。 ○ワークシートのまとめなど、個人学習が早くできて余裕があるときは、資料集・予習・復習などから各自の課題を選択し、自主学習を進める。 		

学習内容および評価規準

学習計画			
	月	単元計画	
一学期	4	○運動とエネルギー ・力のつり合い ・物体の運動	中間
	5	・仕事とエネルギー ・多様なエネルギーとその移り変わり	
	6	・エネルギー資源とその利用 ○生命の連続性 ・生物のふえ方とその成長	期末
	7	・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の種類の多様性と進化	
二学期	9	○化学変化とイオン ・水溶液とイオン	中間
	10	・電池とイオン ・酸・アルカリと塩	
	11	○宇宙を観る ・地球から宇宙へ ・太陽と恒星の動き	期末
	12	・月と金星の見え方 ○自然と人間 ・自然界のつり合い	
三学期	1	・さまざまな物質の利用と人間 ・科学技術と人間 ○3年間のまとめ	学年末
	2		
	3		

評価にあたって		
評価の観点		評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象について、基本的な概念や原則・法則を正しく理解し、知識を身に付けているか。 ・実験器具を正確・安全に使えているか。 ・実験器具の使用目的を理解しているか。 ・実験観察から導き出されたことをレポートにまとめられるか。また、その結果からわかることを他の人にわかりやすく工夫してまとめられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の様子 ・実技テスト ・定期テスト ・小テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象の中に問題を見出し、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行うことができる。 ・規則性や関係性を見出して表現するなど、科学的に探究している。 ・レポートや発表の時に、図や表を用いて他の人にわかりやすくまとめる工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、発表 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が持った課題に対してどのように取り組もうとしているか。 ・理科に対する関心・意欲を持って、授業に取り組もうとしているか。 ・学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、発表 ・定期テスト ・小テスト ・実技テスト ・授業プリント ・実験レポート ・調べ学習レポート